

協議第 2 号

地域内フィーダー系統確保維持計画の承認について

小坂町地域内フィーダー系統確保維持計画を下記のとおり提出したいので協議する。

1. 対象路線

野口線

上向七滝線

2. 計画の内容

別紙 4

3. 昨年度からの変更点等

「2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果」

(1) 事業の目標

野口線：変更なし

上向七滝線：小坂町内において民間により開校された日本語学校の生徒が、令和元年8月中上向七滝線を利用したことにより、1日あたりの乗車人数が増加した。令和3年以降も現状値を維持する目標とする。

「3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体」

(4) を追加

理由：令和元年10月1日より、小坂町運転免許証自主返納支援事業を実施し、野口線、上向七滝線、十和田湖地区乗合タクシーで利用可能な乗車券の交付を行っているため。

「13. 車両の取得に係る目的・必要性」

「1台購入」を「1台取得」に変更

理由：当初購入予定であったが、リースによる取得に変更となったため。

※表6も合わせて変更

購入年月日：R2.4→R2.8(新型コロナウイルス感染症の影響により調達の遅れ)

購入等の種別：一括→リース

「18. 利用者等の意見の反映状況」

令和2年6月開催の協議会を追記

4. 計画提出の理由

小坂町の地域特性や実情に応じた生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間幹線系統と密接な関係にある野口線と上向七滝線の運行を行うため、地域内フィーダー系統確保維持計画の認定申請をする必要がある。

令和2年6月18日提出

小坂町地域公共交通会議
会長 山崎 明